



クラッチバッグが生む回帰的鎌倉観光

豊橋技術科学大学 辛島ゼミ  
荒川雅彦・松下建介

ここは、鎌倉、観光のまち

鎌倉大仏、銭洗弁天、鶴岡八幡宮、 . . .

いろいろなところを見てまわる

気づいたらカバンはパンフレットでいっぱいになっていた。

思い出としてとっておきたい気もするけど、

くしゃくしゃになった地図をみて

つい捨ててしまいそうになる。

こうして、彼と歩いた思い出は薄れていくのかな…

そんな、ある女性の話からこのクラッチバッグは生まれた。

(この物語はフィクションです。)

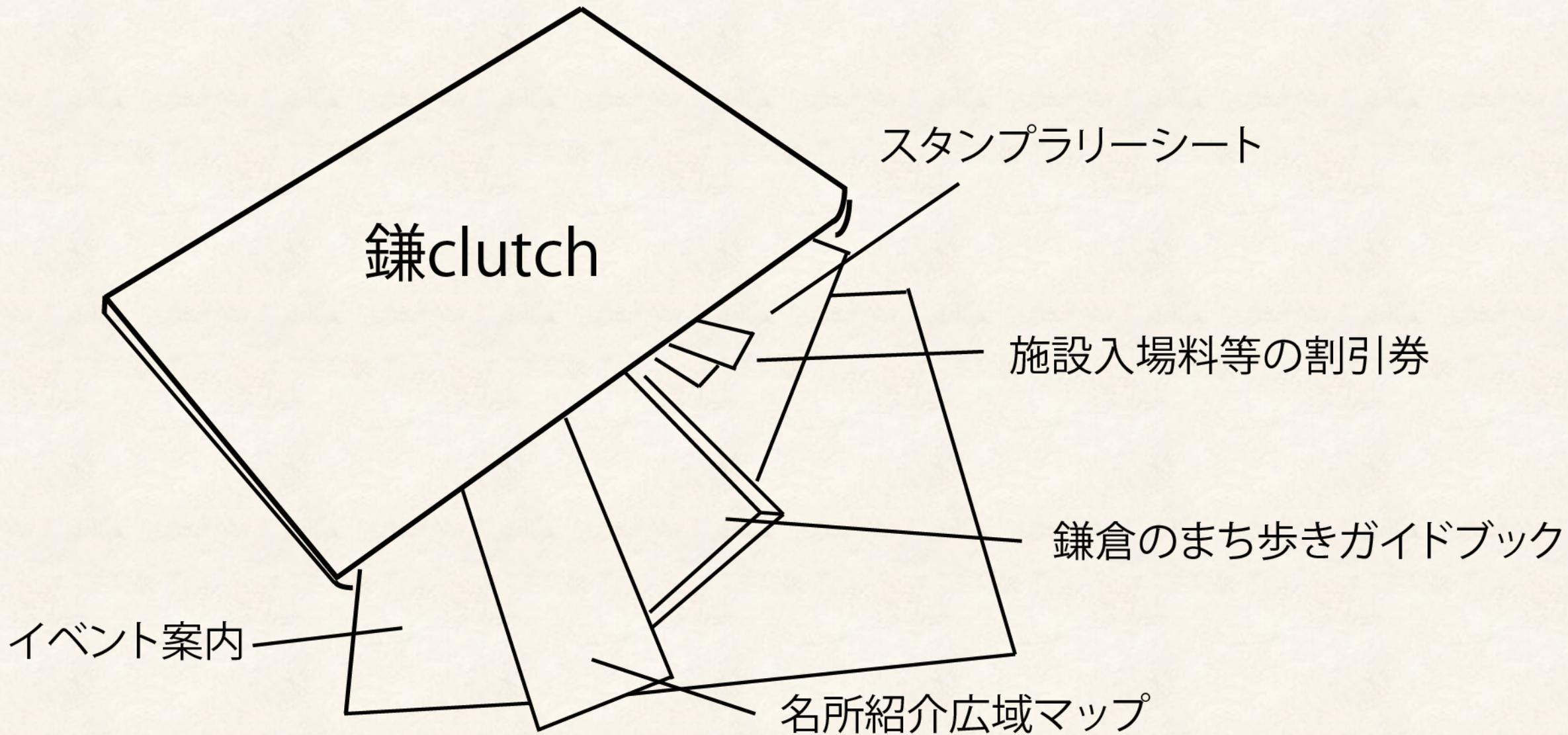
鎌clutch



鎌倉 + CLUTCH BAG

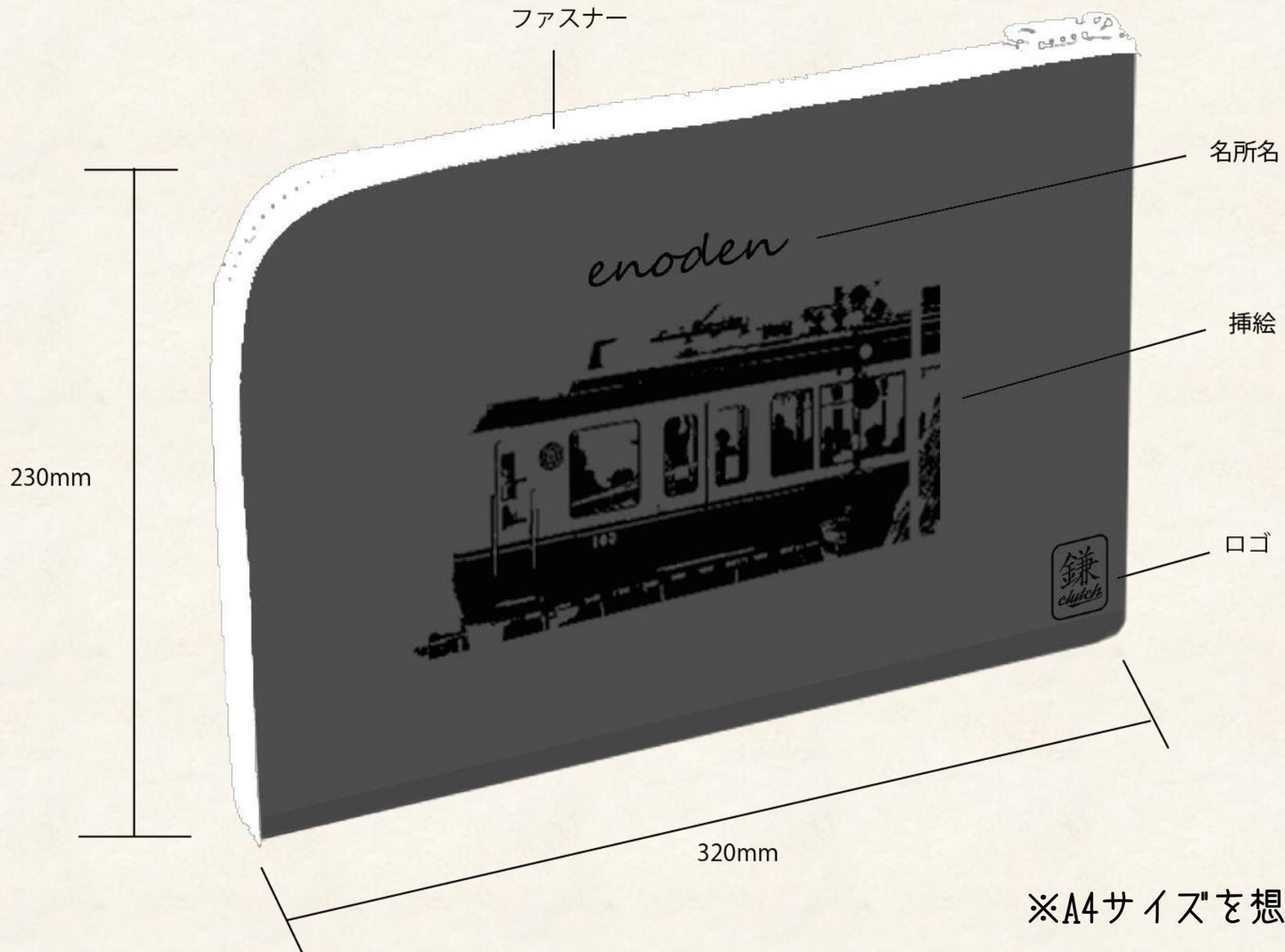


鎌倉ガイドセット



# なぜクラッチバッグなのか

- ・ 旅先のパンフレットなどを収納するのにぴったり
- ・ 持っているだけでちょっとおしゃれ
- ・ カバンの中に入れておくことも出来る



※A4サイズを想定した場合

# 導入者の観点では…

- ・ 切符やツアーチケットのおまけとして付ける事ができる
- ・ 持ってもらうことで鎌倉のアピールになる
- ・ 鎌倉気分を誘発し、また鎌倉を訪れてもらえる

“ショッピングバッグ” という成功例になぞらえた商品開発

そして、コンセプト

鎌clutchと  
いつでも、どこでも、

「鎌倉気分」